ラベル、POPをフルカラーで高速プリント。消費者への訴求力向上のために。

カラーラベルプリンター
「カラーラベルプリンター LX-D5500」

■キヤノンマーケティングジャパン株式会社

生産者の顔写真やコメントを添えたラベルや商品の魅力を消費者にアピールするPOPは、直売所での売上を左右するアイテムとして欠かせません。「カラーラベルプリンター LX-D5500」は、オリジナルのラベルやPOPを出荷数や売上状況に応じて高画質かつスピーディーに印刷することが可能です。ここでは、5つの大きな特長をご紹介いたします。

特長1 1分間に120枚の高速印刷

一般的なインクジェットプリンターは、プリントヘッドが左右に往復しながら印字するシリアル方式を採用しています。これに対して、「カラーラベルプリンター LX-D5500」は、プリントヘッドが固定されたライン方式を採用しています。(図1)プリントヘッドは固定されたまま、用紙だけが動くためスピーディーな印刷が実現。1分間に120枚のラベルやPOPを印刷できます(用紙の長さが10センチメートルの場合)。

■用途例1

■用途例2

■表1 主な仕様

印字方式	インクジェット方式
印刷解像度	1200×1200dpi
インクタンク	染料Bk/C/M/Y　各色240ml(各色独立型)
印字速度	最速200mm/秒
使用可能用紙サイズ	幅25.4～120mm、長さ6.0～400mm
インターフェイス	USB2.0 Hi-Speed、10Base-T/100Base-TX/1000Base-T
対応OS	Windows8/Windows7/Windows Vista/Windows XP
外形寸法	386×570×394mm
本体質量	約25kg(インクタンクを除く)

特長2 高精細出力で極小文字も鮮明

解像度は従来機に比べ、2倍の1200dpiを実現しました。これにより、小さな文字もシャープに印刷できます。限られたスペースに必要な情報を記載するラベルやPOPの作成に適しています。

特長3 高発色のインクで写真も鮮やか

幅広い色域(色の表現範囲)をもつ染料インクを搭載し、生産者の顔写真や青果の写真をフルカラーで美しく表現します。デザインの幅が広がり、消費者の目に留まりやすいカラー表示で商品をアピールできます。

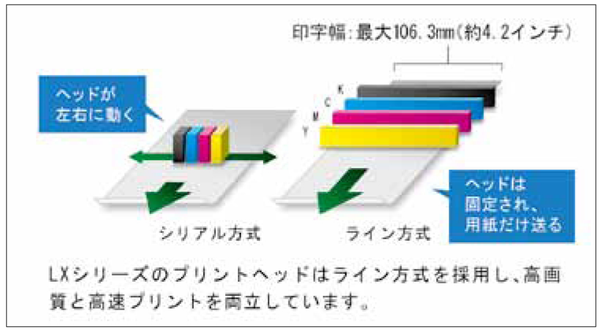
特長4 さまざまな用紙に印刷可能

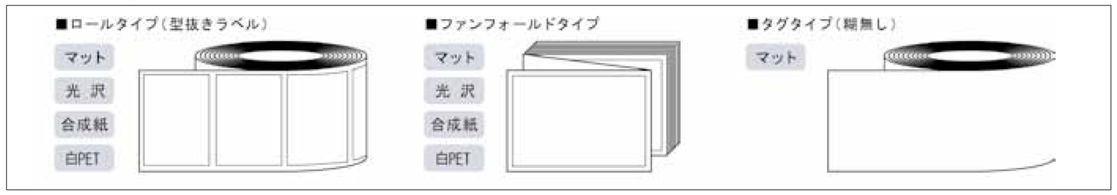
ラベル用紙はロールタイプとファンフォールドタイプを使用できます。紙質もマット紙、光沢紙、合成紙などさまざまな用紙に対応しています。また、サイズは最小6ミリメートルの長さから400ミリメートルの大型ラベルまで対応しているため、用途に合わせて印刷できます。

特長5 必要枚数だけ印刷できる利便性

ラベルやPOPのデザイン・印刷をセルフで行う利点は、売上状況に応じて内容を変更できることです。出荷数に応じて、必要なときに必要な枚数だけ印刷できるため、無駄な在庫が発生しません。「カラーラベルプリンターLX-D5500」は、直販などを行っている方のニーズに応えるプリンターです。ぜひ、導入をご検討ください。

■図1 印刷方式の違い



■図2 従来機とLX-D5500の出力比較

■図3 使用可能なラベル/タグ用紙